

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】プレゼンテーション技術		
担当者(Instructors)	谷口 正博	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

プレゼンテーションを行う上で効果的な考え方・基礎スキルを学び、様々なテーマを題材としたプレゼンテーションを経験しながら、スキル向上を図ることとします。自分らしい表現の仕方を知り、双方向なプレゼンテーションが出来る様、グループワークを多く取り入れながら学習を進めます。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	講義・演習・実技方式

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業スケジュール・講義概要	<input type="checkbox"/>
第2回	プレゼンテーションとは	考え方、表現方法について	<input type="checkbox"/>
第3回	プレゼンテーションの既存事例	魅力的なプレゼンテーションとは ストーリーの作り方、主導・感化・安定・分析	<input type="checkbox"/>
第4回	身振り、手振り、話し方 プレゼンテーション資料の見せ方、魅せ方	魅力的なプレゼンテーションとは 伝わり方の考察	<input type="checkbox"/>
第5回	共通テーマ設定によるグループプレゼンテーション①	プレゼンテーションの基本 原稿の作成	<input type="checkbox"/>
第6回	共通テーマ設定によるグループプレゼンテーション②	プレゼンテーションを観る・聴くポイント	<input type="checkbox"/>
第7回	"My favorite" グループプレゼンテーション①	グループメンバー内で各々が最も好きなものをプレゼンテーションし、最も共感が得られた1人の選んだモノ（物にこだわらない）をメンバー全員でプレゼンテーションを実施。	<input type="checkbox"/>
第8回	"My favorite" グループプレゼンテーション②	グループメンバー内で各々が最も好きなものをプレゼンテーションし、最も共感が得られた1人の選んだモノ（物にこだわらない）をメンバー全員でプレゼンテーションを実施。	<input type="checkbox"/>
第9回	"My favorite" グループプレゼンテーション③	グループメンバー内で各々が最も好きなものをプレゼンテーションし、最も共感が得られた1人の選んだモノ（物にこだわらない）をメンバー全員でプレゼンテーションを実施。	<input type="checkbox"/>
第10回	"My favorite" ポスタープレゼンテーション	ポスター等の展示物のみでプレゼンテーションを実施	<input type="checkbox"/>
第11回	プレゼンテーション演習①	個人でのプレゼンテーション テーマ設定と情報収集	<input type="checkbox"/>
第12回	プレゼンテーション演習②	個人でのプレゼンテーション テーマ設定に沿ったストーリーの設定	<input type="checkbox"/>
第13回	プレゼンテーション演習③	個人でのプレゼンテーション 資料制作	<input type="checkbox"/>
第14回	プレゼンテーション演習④	個人でのプレゼンテーション 台本制作、リハーサル	<input type="checkbox"/>
第15回	プレゼンテーション発表・ポスター展示	プレゼンテーションの実施	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

予習として、次回授業について自身の経験などに関連した事例をイメージし、メモ、ノート、データとして記録する（2時間程度）復習として、毎回の授業内容を再確認の上、自分なりに実践練習をする。（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

毎回の授業後に直接受け付ける 授業資料をオンラインで配布、課題提出の際もオンライン上で回答を行う

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019全学共通DP2	基礎学力を踏まえた専門知識と自らの経験を基に、創造的に考えたうえで、課題についての的確に判断し、自在に表現、発信することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

プレゼンテーション用のコンテンツ制作について、その過程と成果を総合評価する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	毎回の内容に沿った資料を、デジタルデータ形式を基本として配布します	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		